

ふれあいの心がつまっています。

ほけっと

2015 SUMMER
第106号

野木町社協情報誌 **NOGI-TOWN POCKET**

 この情報誌は、一部赤い羽共同募金配分金により発行しています。



4月18日(土)
**ボランティア全体会・
全体研修会**を実施しました

目次

- P2 平成26年度
野木町社会福祉協議会事業報告
- P3 平成26年度
野木町社会福祉協議会決算報告
- P4 ボランティア全体会・
全体研修会の報告
- P5 福祉講座の受講生募集
- P6 災害ボランティア養成講座の受講生募集
- P6 傾聴ボランティア養成講座の受講生募集
- P7 ふれあい福祉総合相談のお知らせ
- P8 ボランティアサマースクール
小学生チャレンジスクールの受講者募集

野木町社会福祉協議会・野木町社会福祉ボランティア連絡協議会
ホームページアドレス <http://www.nogi-shakyo.or.jp>

平成26年度事業報告

マークの事業は一部共同募金の配分金を受けて事業を実施しています。

ふれあい福祉総合相談

(1)総合相談



	開所回数	件数
心配ごと相談	23	6
法律相談	6	29
健康相談	12	11

(2)心配ごと相談員研修会 2回

ボランティア活動

(1)ボランティアの登録

団体数 15団体
個人ボランティア 72名

(2)ホームページの開設

(3)ボランティア保険加入数

ボランティア活動保険 902名
ボランティア行事用保険 4,176名

(4)学童・生徒のボランティア活動普及事業の推進

①ボランティアサマースクール

(7/28～8/1)

②小学生チャレンジスクール

(7/29～8/1)

③One dayボランティアスクール

(8/8)

④協力校事業連絡会議の開催

年3回

⑤地域福祉新聞の発刊

年1回

(5)ボランティア講座の開催

①傾聴ボランティア養成講座 (9/29、10/21)

傾聴ボランティアスキルアップ講座 (12/1)

②福祉講座の開催

・朗読講座

(9/12、9/19、9/26、10/3、10/10)

・点訳講座

(9/12、9/19、9/26)

③災害ボランティア養成講座 22名

(6)災害ボランティアセンター設置に

係る整備・訓練 78名



高齢者福祉

(1)ひとり暮らし高齢者の交流事業 2回

(2)ふれあいサロン事業/ふれあいサロン支援事業

サロン名	開所回数	件数
松原サロン	48	472
丸林サロン	48	524
野渡サロン	25	277
潤島サロン	35	428
野木サロン	24	342
佐川野サロン	23	270
中古屋サロン	24	131
新橋西サロン	22	206
新橋東サロン	23	305
丸林西サロン	24	174
川田サロン	12	120
ひふなサロン	18	50

(3)高齢者と子どもの交流事業 2回

(4)老人ペタンク・老人レクリエーション大会の開催

障がい児・者、児童福祉の推進

(1)心身障がい児者親子交流事業

(2)心身障がい児者お楽しみ会

(3)県障がい者スポーツ大会の参加協力

(4)視覚障がい者朗読テープの作成と貸出 2人



生活支援・資金貸付事業

(1)日常生活自立支援(あすてらす) 213回

(2)生活福祉資金貸付 1件

(3)社会福祉金庫貸付 31件

(4)行路援護者援助 18件

地域福祉啓発活動

(1)ふくしのつどい 来場者数409名

(2)社協情報誌「ぼけっと」の発刊 年4回

在宅福祉サービス事業

(1)生活支援事業(訪問介護) 91回

(2)配食サービス事業 1,890回

配食ボランティア数 42名

(3)外出支援サービス事業 80回

(4)福祉機器(車いす)貸出事業 36回

居宅介護サービス事業

(1)居宅サービス計画(ケアプラン)作成 976件

(2)訪問介護サービス提供回数 1,961件

(3)予防訪問介護サービス提供回数 550件

(4)自費訪問介護サービス提供回数 9件

(5)障害者福祉居宅介護サービス提供回数 228件

(6)地域包括支援センター事業

①総合相談支援 2,856件

②介護支援専門員定例ケア会議の開催 4回

③予防給付介護予防支援事業 2,127件

④通所型介護予防事業 36回

⑤男の家庭科教室事業 3回

⑥安全・安心見守りネットワーク事業 13地区実施

共同募金・日赤社員募集事業

(1)日本赤十字社社員募集(5月)

募金総額 3,243,983円

(2)赤い羽根共同募金運動(10月)

募金総額 2,923,093円



©中央共同募金会

老人福祉センター(ホープ館)の管理運営

(1)老人センター事業

①生きがい講座

水彩画&パステル画講座 17回

フォークダンス講座 32回

押し花講座 12回

竹細工講座 5回

②健康体操教室 33回

(2)老人福祉センター利用者数 31,843名

「きら輪号」の運行

(1)新規登録者数 186名

(2)きら輪号利用者数 8,477名

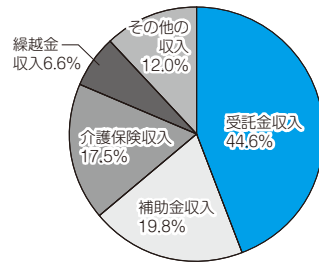


平成26年度 決算報告

収入の主な内訳

○収入 (単位:千円)

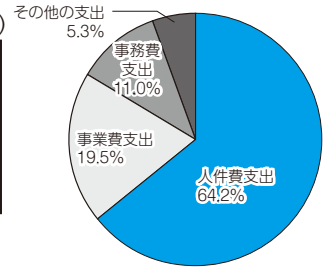
受託金収入	73,422
補助金収入	32,570
介護保険収入	28,790
繰越金収入	10,294
その他の収入	19,651
計	164,727



支出の主な内訳

○支出 (単位:千円)

人件費支出	95,468
事業費支出	28,926
事務費支出	16,213
その他の支出	8,103
計	148,710



資金収支計算書

(単位:円)

事業活動収入	144,433,175
事業活動支出	142,721,804
事業活動資金収支差額	1,711,371
施設整備等収入	0
施設整備等支出	0
施設整備等資金収支差額	0
その他の活動収入	10,000,000
その他の活動支出	5,988,808
その他の活動資金収支差額	4,011,192
予備費支出	0
当期資金収支差額	5,722,563
前期末支払資金残高	10,294,806
当期末支払資金残高	16,017,369

事業活動収支計算書

(単位:円)

サービス活動収益	143,796,133
サービス活動費用	149,883,954
サービス活動増減差額	△ 6,087,821
サービス活動外収益	42,143
サービス活動外費用	0
サービス活動外増減差額	42,143
経常増減差額	△ 6,045,678
特別収益	0
特別費用	3
特別増減差額	△ 3
当期活動増減差額	△ 6,045,681
前期繰越活動増減差額	2,075,998
当期末繰越活動増減差額	△ 3,969,683
基本金取崩額	3,000,000
その他の積立金取崩額	7,000,000
その他の積立金積立額	6,516
次期繰越活動増減差額	6,023,801

貸借対照表

平成27年3月31日 現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	29,046,072	流動負債	13,028,703
固定資産	153,440,096	固定負債	67,226,880
		負債合計	80,255,583
		純資産の部	
		基本金	1,000,000
		基金	62,197,829
		国庫補助金等特別積立金	1,231,522
		その他の積立金	31,777,433
		次期繰越活動収支差額	6,023,801
		純資産合計	102,230,585
資産合計	182,486,168	負債・純資産合計	182,486,168

平成27年度 社協会員加入のお願い

社会福祉協議会の財源は、主に行政からの補助金、共同募金、寄付金等になっていますが、これまで以上に充実した地域福祉活動を推進する上で、地域の皆様にご協力をいただく社協会費は重要な財源となっています。今年も、7月1日から会員募集をいたしますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

平成27年度目標額 **3,320,000円**(賛助会費除く)

会費は **地域福祉活動事業** **住民福祉啓発活動** **法人運営事業** に使われます。

平成27年度 ボランティア全体会 / 全体研修会

4月18日、町老人福祉センター(ホープ館)に101名の町のボランティア仲間が集い、町社会福祉ボランティア連絡協議会の全体会・全体研修会が行われました。

全体会では、薩摩アツ子会長より平成26年度の1年間の活動が報告され、平成26年度の事業計画と引き続き会長に就任された薩摩アツ子会長をはじめ新役員が紹介され承認されました。

突然、勇壮な和太鼓の調べが会場中に響き渡った。谷口武芳氏は宇都宮市生まれ。和太鼓をドラムのように組み、日本の伝統を感じさせつつも現代的な新しい音を奏でる若き和太鼓ソロプレーヤーだ。和太鼓のリズムと三味線と笛の旋律をデジタルで演奏した曲「みやび」では、伝統と現代アートが融合したような新しい感動をおぼえ、会場で、リズムに合わせた手拍子が広がった。篠笛が奏でる「さくらさくら」のしっとりとした調べ、神秘的な世界の「荒城の月」…会場中が和太鼓のリズムと一体感になったようだ。和太鼓音楽をより一般的に普及、発信していくことに力を入れ活動している谷口氏は、和太鼓教室を通し、和楽器の普及と地域芸能の活性化に力を入れているという。

続いて登場した五家英子氏が「いつも笑顔で 元気で 目標125歳!!」と題して講演と歌と演奏を披露した。五家氏は足利市生まれで、現在、栃木市藤岡町在住。昭和55年に歌手デビューした。自らも眼の障がいをもちながら、自費で発表している曲やチャリティーコンサートの収益金から車椅子を購入し、ほぼ毎年、県内外の福祉施設へ寄贈している。また、県内外の老人施設などへの慰問公演や海外ボランティア活動など福祉活動に積極的に参加。車椅子寄贈250台を達成した活動功績が認められ、平成19年11月に日本社会貢献支援財団より社会貢献者表彰を受賞している。

最初の歌は「命をありがとう」。野木ひまわり会のメンバーの車椅子ダンスと一緒に手話をしながら、「生きてよかった よかったね 生きていることは 素晴らしい」と熱唱した。左目を失明し、車椅子で病院生活をして初めて、車椅子目線を経験。それをきっかけに、「元気なうちに車椅子を寄付しよう」というボランティア精神に目覚めたという。続いて谷口氏の和太鼓と一緒に歌ったのは「心の椅子」。この曲は車椅子400台寄贈記念に作ったという。歌い終わった五家氏は、これからも一人でも多くの人の「生きる力」になるよう、車椅子を贈り続けていきたいと抱負をのべた。

五家氏の大勢の仲間たちが鳴子を会場中に配り始めた。壇上で五家氏が、「さあ、この次は元気になるための踊りです～みなさんご一緒に踊りましょう」と叫んだ。「ヨサコイ ソーラン」の歌と共に、会場中に鳴子の音と「ソーラン ソーラン」という合いの手の嵐が響き渡った。歌い踊っている五家氏の笑顔はボランティア活動で得た幸せからだろうか。「125歳まで元気で生きていきたい」と語った。続いて歌った「野木音頭」では、なんと会場中が総立ちになり鳴子を鳴らしながら踊っているではないか。谷口氏の和太鼓と三味線の演奏と共に歌った最後の歌「きずな」では、会場中みんなが手をつないでいた。「微笑みあって 輝きあって 良かった宝物ありがとう」…この詩は「心と心のふれあい」を大切に、歌を通して「悲しみを優しさに、痛みを勇気に変えていきたい」との思いで福祉活動に積極的に参加してきた五家氏の生き方そのものだろう。今年、「車椅子寄贈550台達成記念チャリティー20」を開催する予定という。(文:走辺寿美子)



福祉講座の受講生を募集します!!

視覚に障がいがあって、新聞や本を読むことができない人には、それを読んでくれる人や点字に変えて伝えてくれる人が必要です。聴覚に障がいがあって、人のお話を聞いたり、会話したりすることが困難な人には、手話や指文字で伝えてくれる人が必要です。誰でも最初からたくさんのことはできません。少しずつ簡単なことから始めてみませんか。

手話講座(初心者向け)		朗読講座(初心者向け)		点字講座(初心者向け)	
日時	内容	日時	内容	日時	内容
9/5(土)	伝えあってみよう 日常の動き等を表現	9/11(金)	朗読のための呼吸法	9/1(火)	点字の読み方 街中で見る点字
9/12(土)	自己紹介をしよう 名前、手話と指文字	9/18(金)	正しい発声・発音	9/8(火)	点字の書き方 (清音、濁音、拗音)
9/19(土)	家族を紹介をしよう 誕生日、数字の表し方	9/25(金)	声に出して 読んでみよう	9/15(火)	語の書き方 (数字とアルファベット)
9/26(土)	趣味は?表情と手の 動きで気持ちを表現	10/2(金)	表現技術	9/29(火)	分かち書き (点字で自己紹介を書く)
10/3(土)	まとめ(伝えあうたのしさ) 手話サークルの人と交流	10/9(金)	伝わる朗読	10/6(火)	視覚障がい者への接し方

- 場 所／ホープ館(老人福祉センター)
- 定 員／各講座10名程度(受講者が半数に満たない場合は中止又は回数が減になることがあります)
- 開講時間／10:00~12:00
- 対 象 者／野木町在住・在勤者
- 申込期間／7月13日(月)~

受講を希望される方は、野木町社会福祉協議会 ☎57-3100 までお申込みください。

平成27年度 災害ボランティア養成講座受講者募集!!

平成23年3月11日に甚大な被害をもたらした「東日本大震災」から、4年を迎えました。被災地では、現在も復興へむけて、地域が一丸となり取り組んでおられます。本会では、災害支援活動として被災地でのボランティア活動の実施や、災害時におけるボランティア活動についての学習・演習に職員、ボランティアの方々共に取り組んでまいりました。講座を受講された方々からは必ず、これらの講座を継続して実施していくことが必要だという意見が出されます。平常時からの防災に対する備えが、災害発生時に状況に応じた対応へとつながっていきます。本講座では、災害時にどのような行動や備えが求められるかを学び、住民の災害に対する意識向上を目指すことを目的に開催します。

- 日 時／平成27年9月12日(土) 午前10時~正午
- 場 所／ホープ館(老人福祉センター)
- 講 師／NPO法人 とちぎボランティアネットワーク 事務局長 矢野 正広 氏
- 内 容／家庭の防災 非常時持ち出しグッズ
災害時におけるボランティアの役割
- 定 員／20名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- 対 象 者／野木町在住・在勤者
- 受 講 料／無料
- 申込期間／7月13日(月)~



受講を希望される方は、野木町社会福祉協議会 ☎57-3100 までお申込みください。

傾聴ボランティア養成講座受講者募集のお知らせ

「傾聴」というと、あまり聞き慣れない言葉ですが、なんとなく、「人の話を聞く」ということだろうと感じる人が多いと思います。初めて会う人、ご近所の人、友人や家族、大切な人…。私たちの生活の中で、出会うたくさんの人たちの声を、ただ音としてではなく、耳を傾けて聴くという姿勢を一緒に考えてみませんか？

【日時・内容(予定)】

10月16日(金)	『聴くコミュニケーションの基本』 ・講義とプチワーク ・グループワーク
10月23日(金)	『ちょっと体験コミュニケーションの冰山モデル』 ・講義 ・グループワーク

- 開催場所／平成27年10月16日(金)、10月23日(金) 全2回
両日ともに10時～正午
- 場 所／ホープ館(老人福祉センター)
- 対 象 者／町内在住・在勤者
- 定 員／20名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- 講 師／一般社団法人 社会福祉士事務所にじみる 高田 美保 氏
- 申込受付／平成27年7月13日(月)～



受講を希望される方は野木町社会福祉協議会 ☎57-3100 までお申込みください。

『男の料理教室』参加者募集 新規の方大募集!!

- 日 時／平成27年9月30日(水) 10時～正午 (9時50分集合)
- 場 所／野木町公民館1階 幼児室
- 対 象 者／町内在住65歳以上の男性で料理に興味がある方 (普段、料理しない方でも)
- 持 ち 物／筆記用具、エプロン、三角巾
- 定 員／20名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- 講 師／野木町健康福祉課 管理栄養士
- 内 容／第1回目 栄養バランスの良い食事について学ぼう!!
味噌汁の塩分チェックなど
- 申込受付／平成27年7月13日(月)～



野木町地域包括支援センター ☎57-2400 までお申込みください

介護でお悩みのことはありませんか？ 介護の安心をサポートします。

●居宅介護支援事業所

介護サービスをご利用いただくための相談やケアプラン作成のお手伝いをいたします。



●訪問介護事業所

(ホームヘルプサービス)
ホームヘルパーが訪問し身体介護や生活援助を提供、また介護に関するご相談にも応じます。



ご利用ご相談をお受けしております。お気軽にお問合わせください。野木町社会福祉協議会 ☎0280-57-2455

『ふれあい福祉総合相談』のお知らせ

野木町社会福祉協議会では、日頃から抱えているいろいろな悩みや問題について、相談に応じられるように「ふれあい福祉総合相談」を開設しています。

法律(弁護士)相談

- 相談日：奇数月の第3木曜日
午前10時～正午
7/16、9/17
～法律に関わる相談のある方～
- 予約が必要ですので、下記までご連絡ください。

心配ごと相談

- 相談日：毎月第1・第3水曜日
午前10時～正午
～家庭の悩み・心配ごとのある方～

ボランティア相談

- 相談日：月～金曜日
午前8時30分～午後5時15分
～ボランティア保険の加入や、社会福祉支援活動等に関する相談のある方～

介護相談

- 相談日：月～金曜日
午前8時30分～午後5時15分
～介護に関する相談のある方～

生活資金・地域福祉権利擁護相談

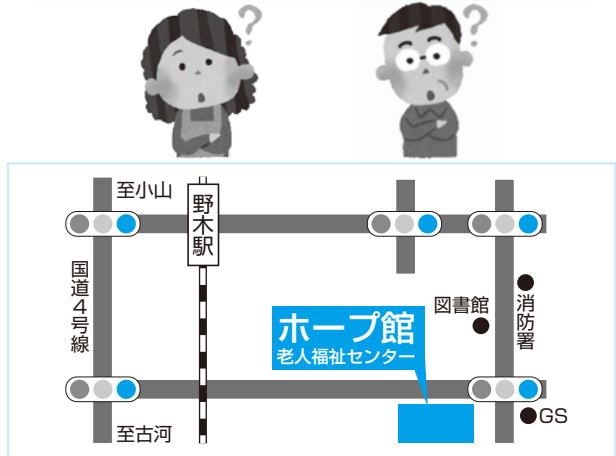
- 相談日：月～金曜日
午前8時30分～午後5時15分
～生活資金や日常金銭管理に心配のある方～

相談は

- 無料です
- 秘密は厳守いたします
- 法律相談は、事前予約が必要です

場所・問い合わせ先

野木町社会福祉協議会
(野木町老人センター内)
電話 57-3100
FAX 57-3101



善意の寄付

◀ 4月 ▶ (13日～)
・野木町立図書館 様……1,966円

◀ 5月 ▶
・匿名 様……………20,000円
・栃木県退職公務員連盟 様
……………タオル100本・てぬぐい20本

ありがとう
ございました



法的トラブルで困ったときには



日本司法支援センター(愛称 法テラス)は、総合法律支援法に基づき設立された公法人で、国から資金を受けて、「いつでも、どこでも、誰でも、法による紛争の解決に必要な情報やサービスの提供が受けられる」ようにすることを旨として、情報の提供、民司法律扶助、刑事国選弁護人の確保、犯罪被害者支援等の業務を行っています。

法的な困りごとは、まず、法テラスにお電話ください。解決に役立つ情報を提供したり、法律相談の窓口を紹介します。また、資金の乏しい方に対しては、無料で法律相談を行い、裁判、調停、交渉の代理人として弁護士・司法書士を依頼する必要がある場合には、審査のうえ、弁護士等を紹介し、その費用を立替えます。

法テラス栃木 月～金曜日 / 9:00～12:00、13:00～16:00
☎ 050-3383-5395

ボランティアサマースクール & 小学生チャレンジスクール

～友だちとふくしを楽しく学ぼう!!～ **参加者募集**

ボランティアサマースクール

日程・内容 平成27年7月27日(月)～7月31日(金)

9:00

12:00

13:00

16:00



1日目 7月27日(月)(ホープ館) 9:00～16:00	オリエンテーション 体験学習 昼食 福祉講座 ハンディキャップ体験 (車イス・アイマスク・高齢者擬似体験) 手話・点字・朗読
2日目&3日目 7月28日(火) 7月29日(水) 7月30日(木) 上記の内2日間(各施設等) 9:00～16:00	施設等交流活動 ○新橋児童館(児童) ○特別養護老人ホーム 虹の舎(高齢者) ○社会福祉法人 パステル(障がい者) ○サービス利用者宅(ホームヘルプ体験)
4日目 7月31日(金)(ホープ館) 9:00～15:00	世代間交流活動 小学生と一緒に楽しもう!! ものづくり講座 昼食(準備～片づけまで) 閉講式 竹細工づくり 流しそうめんとバーベキュー

- ◆対象者 中学・高校・大学・専門学校生徒(原則として全日程参加出来る方)
- ◆募集人数 15名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- ◆参加費 1,000円(昼食代含む) (*スクール初日に徴収します)
- ◆受付期間 平成27年7月1日(水)～7月10日(金)
 詳細については、野木町社会福祉協議会 ☎57-3100までご連絡ください。

小学生チャレンジスクール

日程・内容 平成27年7月28日(火)～7月31日(金)

9:00

12:00

13:00

16:00

1日目 7月28日(火)(ホープ館) 9:00～16:00	オリエンテーション 体験学習 昼食 ものづくり講座 ハンディキャップ体験 (車イス・アイマスク・高齢者擬似体験) うしさんとバルーンアート
2日目 7月29日(水)(ホープ館) 9:00～16:00	福祉講座 昼食 ものづくり講座 手話・点字・朗読 共同募金についての学習 & 地域に設置する募金箱づくり
3日目 7月30日(木)(郊外学習) 8:40～17:00	救急法講習 昼食 体験講座 救急手当について 車いすバスケットボールを体験
4日目 7月31日(金) 9:00～15:00(ホープ館)	世代間交流活動 中・高校生等と一緒に楽しもう!! ものづくり講座 昼食(準備～片づけまで) 閉講式 竹細工づくり 流しそうめんとバーベキュー

- ◆対象者 町内在住の小学3年～6年生(原則として全日程参加出来る方)
- ◆募集人数 30名 *定員を超えた場合は前年度参加されていない方を優先とさせていただきます、抽選といたします。
- ◆参加費 1,000円(材料・昼食代含む) (*スクール初日に徴収します)
- ◆申込方法 **窓口のみの受付となります。**
 直接野木町社会福祉協議会(ホープ館)までお申込みください。
- ◆受付期間 平成27年7月1日(水)～7月10日(金)まで(土日を除く)
- ◆問合せ先 野木町社会福祉協議会 ☎57-3100

